

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	コンセプトワーク	
科目基礎情報							
開設学科	グラフィックデザイン科		コース名	全		開設期	前期
対象年次	2年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	2単位		授業形態	講義			
教科書/教材	レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。						
担当教員情報							
担当教員	栗山 佳子			実務経験の有無・職種	有・アートディレクター、グラフィックデザイナー		
学習目的							
この科目を受講する学生は、あらゆるデザイン制作がコンセプトを基に進められることを理解し、簡潔な言葉を用いた自己のデザインの方向性を表現できる様になる。様々な発想法を学びながら利己的な表現からの脱却と、第三者の為に必要な独創性の高いデザインを探究する。伝達力と有用性の高いデザイン・コンセプトを構築し、実践社会で活用する事がねらいである。							
到達目標							
コンセプトを基に企画、制作し、実践社会で活用できる独創的魅力的デザイン力を身につける。伝わるコンセプト制作を通して、一貫性のあるデザイン・シンキングと第三者へ伝達する為に必要なコミュニケーションワークができるようになることを目標にしている。							
教育方法等							
授業概要	前半はマインドマップ、NM法で基本的な発想法を理解し、ブレンストーミング&KJ法ではグループワークでの問題点の抽出やリサーチの方法を学修する。後半は前半で学修した発想法を展開し、説得力のある実践的なデザイン・コンセプトを立案、そのデザイン・プロセスをプレゼンテーションにて発表する。						
注意点	授業内の提出物、プレゼンテーションを含むグループ・個人課題の全提出者を採点基準とする。また、授業時間数の4分の3以上出席しない者は評価を受けることができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	提出物	20%	授業内に行われる課題の提出状況について評価する				
	グループワーク 提出・発表	30%	授業内に行われるグループ課題の提出・発表について評価する				
	個人ワーク 提出・発表	40%	授業内に行われる個人課題の提出・発表について評価する				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容		各回の到達目標				
1回	コンセプトワークオリエンテーション		デザイン制作におけるコンセプトの意義、発想法マインドマップを理解する。				
2回	コンセプト実例～NM法演習		発想法NM法を理解し、デザインコンセプトへの展開方法を養う。				
3回	グループワーク/オリエンテーション①		デザイン制作におけるグループワークの意義、発想の展開方法を理解する。				
4回	グループワーク/コンセプトの発想②		グループワークでの情報分析の方法（SWOT分析、プロ・コン）を理解する。				
5回	グループワーク/コンセプトの発想③		グループワークでの問題提議と発想の拡散方法（ブレンストーミング）を理解する。				
6回	グループワーク/コンセプトの発想④		グループワークでの発想の収束方法（KJ法、マトリックス制作）を理解する。				
7回	グループワーク/コンセプトの発想⑤		グループワークでのコンセプト制作とデザインの方向性（KJ法、マトリックス制作）を展開する。				
8回	グループワーク/コンセプトの発表⑥		グループワークでのコンセプトをプレゼンテーションにより発表する。				
9回	個人ワーク/オリエンテーション①		複数の発想法を用いて個人ワークでのコンセプトの展開方法を理解する。				
10回	個人ワーク/情報収集と現状分析②		個人ワークでの具体的な分析方法（コアターゲット設定、マトリックス制作）を理解する。				
11回	個人ワーク/コンセプトの発想③		個人ワークでの具体的な発想（新コンセプトとデザイン具体例アイデア）を展開する。				
12回	個人ワーク/コンセプトの展開④		個人ワークでの具体的な表現（新コンセプトとデザイン具体例の視覚化）を展開する。				
13回	個人ワーク/コンセプトの発表1⑤		個人ワークでのコンセプトをプレゼンテーションにより発表する。				
14回	個人ワーク/コンセプトの発表2⑥		個人ワークでのコンセプトをプレゼンテーションにより発表する。				
15回	コンセプトワークのまとめ		コンセプトワークによる発想法の活用とまとめを行う。				